電動車イスの渡邊さん、市議初当選
議会のバリアフリー推進に期待

難病の筋ジストロフィーと闘っている渡邊惟大（わたなべただひろ）さんが、中央区から市議選に挑み、初当選した。

渡邊さんは電動車イスでの生活を強いられており、手足も不自由で、ボタン採決も困難だという。当選後すぐに議会事務局との協議が行われ、新築の議会棟も議席の改修工事が必要になるなど、渡邊さんを受け入れる準備を進めている。

渡邊さんは常に介助者を必要とすることから、本会議中を含め、介助者が隣に付かざるを得ないことから、規則の改定なども検討されるという。

車イス議員は全国に先例があるものの、千葉市では初となり、重度の障がいがある車イス議員はそう多くはないが、視察先の宿の設備の問題など課題もあり、渡邊さんの当選がバリアフリーを推し進める大きな節目になるものと期待されている。

連載

櫻井俊雄物語
千葉の近現代史を創った男の話

武田弥太郎

第35話「選挙違反、異なる取締り」

4年に一度の統一地方選挙が終わり、街に平穏が戻った。

今年は衆議院千葉5区の補欠選挙もあったから、市川や浦安はことのほか街がにぎやかになった。政令市である千葉市は、市議選の選挙区が区ごとに分かれていて各区10名程度の候補者しかいないから、選挙中であることを忘れさせるほどに静かだったが、一般市である市川市は全域が一つの選挙区で、65人の候補者がひしめき合い、騒然となっていた。特に市川駅北口は場所の取り合いとなり、常に5陣営以上が待機して演説場所を確保しようとトラブルもあったと俊雄は聞いている。当事者間で調整を済ませた後、千葉5区補選の応援で党幹部の来訪が決まると、襲撃事件に備える警備で警察が介入すると、調整がすべてご破算になると俊雄は聞くに及んでいる。

選挙違反の取り締まりもいたちごっこだという。選挙中は候補者名や政党名が記載されたのぼりやポスターは禁止されているが、地区によって厳しい規制があるところや、まったく野放しのところがあるのは問題だと俊雄は感じている。

今回の選挙でも、千葉市内の県議選の候補者が、選挙前には許されている候補者と党幹部の二人の顔をあしらった、いわゆる2連ののぼりを使ったところ、警察から文書違反の警告を受けたが、市川市では個人名ののぼりを使用しても何のお咎めもなかったというから閉口する。千葉市内だけを見ても、千葉西署は軽微な違反にも厳しい半面、その他の署はそうでもないというのが、各陣営の一致する実感だと俊雄は聞いている。

嫌がらせも後を断たないという。街宣車の前に来て、ことさらに「停められて迷惑である、許可を取っているのか」、「応援していたけどがっかりした。ほかに入れる」と大声を上げる人が必ず出てくるというから、どの陣営も難儀だ。選挙カーは法律の規定で駐禁除外になっていることを知らない人は少ないはずなのにと俊雄は嘆く。邪魔だと110番する人がいるというから、もう何をかいわんやだという。確かに狭い駅前ロータリーに大きな車を停められるとそれなりに交通に影響は出るだろう。しかし、限られた期間の、しかも4年に1回の選挙であり、民主主義の根幹を支える選挙だから、甘受するしかないと俊雄は考えている。

海外のある国から、超党派の議員団が日本に選挙の視察に来て、街頭演説や集会、開票作業などを見学したという。一致した感想は、「開かれた選挙である」、「直接候補者の意見が聞けるのは素晴らしい」、「開票作業がオープンであり、機械で計測するなど進んでいる」、「こんなに細かく制度設計されているなんて」と感嘆するものばかりで、むしろ当然に思っている私たちの方が、よい選挙制度に慣れきってしまっていて、それが低投票率につながっているのではないかと俊雄は問題提起している。

地域によって選挙制度にばらつきがあってはならない。違反かどうかを選管に聞いても警察が決めると言い、警察は裁判所が判断するというところも問題だという。日本の素晴らしい選挙制度を活かして行くために、取締りのばらつきもなくすべきだと俊雄は訴えている。

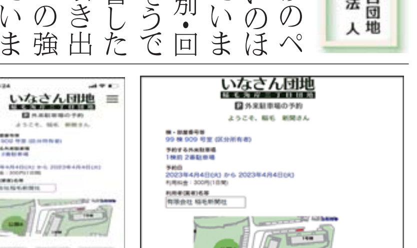
連載

いなさん団地だより④
稲毛海岸三丁目団地 管理組合法人

当団地のホームページ（以下HP）で高いアクセス件数を得ているのは、過去50年間の諸問題への対応の軌跡や将来を見据えた取り組みを紹介している「団地の歩み」、「管理組合の取り組み」、住生活で必要な情報を提供している「くらしのトラブル・窓口」、「ごみの分別・回収について」です。

その中で「くらしのトラブル・窓口」はHPの公開後に居住者からの要望で追加掲載を始めた行政機関、病院、教育、生活全般に亘る連絡先等を掲載しただけのページですが、思いのほか好評を頂いています。「ごみの分別・回収について」もそうですが、生活に密着した情報を即時に引き出せることはHPの強みだと痛感しています。

その他では、当団地への居住を考えている方々向けとして「ライフ空間」がとても参考になります。こちらは団地内の四季の風景や近隣ロケーションを写真中心で紹介しています。広々と落ち着いた雰囲気を是非ご確認ください。



外来駐車場の予約システム（左：モバイル版　右：PC版）

次にHPから提供しているサービスですが、各種申請用紙のダウンロードコーナー、外来用駐車場の予約システム、お問い合わせの受付が常設されており、住民アンケートの回答もその都度入力フォームを提供しています。

また一昨年には組合員、居住者台帳の更新に合わせてHPからの登録を実施し、多くの方々が入力を済まされました。更に今後は管理組合の総会における議決権行使書の電子投票の実施（試験的に昨年より実施中）、備品、各施設の貸出予約システムの構築などを計画しています。

またそれと並行してメールニュース、Facebookからの日々の情報の発信、Googleカレンダーを利用した予定の告知の充実も進めています。

次回は築80年を目指す当団地の長期ビジョンについてご紹介します。

随想　喜屋武眞榮氏の書簡
鎌ケ谷市・元稲毛小校長　島津幸生

平成15年退職後大学時代の友人と3人で沖縄の石垣島と竹富島のツアーに参加した。同21年に個人で石垣島・竹富島・与那国島を巡った。与那国島には日本国最西端之地の碑（琉歌碑）がある。

今でこそ日本国民であればいつでもこの地へ行くことが出来るが50年前までは沖縄に行くためにはパスポートが必要だった。そのために日本への返還運動が沖縄の人々によって行われた。

59年前のことである。石垣島の子どもたちに170冊の本を届けて　沖縄からもどってきた後千葉大学新聞に原稿をたのまれ、本学沖縄視察団報告なるものを書いた。訪問した学校や見た感想等最後に本土帰属を願ってやまないと書いた。訪ねた沖縄教職員会にこの新聞記事を送ったところ事務局長の喜屋武眞榮氏より千葉大学教育学部気付で返事があった。感謝と国民世論を盛り上げて欲しいとのこと、沖縄の子どもに寄せてくれる愛情に敬意と感謝をささげ今後もよろしくとあり2つの文面が同封されていた。

1通は「大平外相に抗議し祖国9千万人の同胞に訴える」と言うタイトルで当時外相だった大平正芳氏が沖縄の空港に寄ったがアメリカ高等弁務官の車で立ち去ったことに対してである。2通目は高等弁務官交代に伴い、「新高等弁務官に望む」と言うもので、渡航制限撤廃・参政権・ドルから日本円など11項目を出している。そして後日いただいた年賀状（1と1/2セント・5円相当）には次のようにあった。「謹賀新年―私の訴え―たとえ貧しくとも人間らしく生きていきたい、それには真の日本人になる以外に道はないのだと私たちは信じています。それは21年にわたる異民族支配の中から悟り得たものであり、真の叫びであることを知ってほしいのです」と。

喜屋武眞榮氏は沖縄師範を出て小学校教師を務めた後屋良朝苗氏と共に本土復帰運動に半生をささげている。

平成9（1977）年7月16日の読売新聞に「喜屋武眞榮さん死去、沖縄の本土復帰に尽力 84才。元参議院議員で元沖縄祖国復帰協議会会長」とある。沖縄が5月15日に日本に返還され今年は50周年になる。今の沖縄県の政治、経済、防衛に対する考えは大丈夫であろうか。

安心価格！雅の家族葬
会員登録（無料）で 祭壇一式20%割引あり
http://www.miyabi-sougi.com
検見川ホール　ＪＲ新検見川駅より徒歩４分
幕張本郷ホール　ＪＲ幕張本郷駅より徒歩５分
株式会社　雅セレモニーホール　0120-533-990

家族葬のセクト
セクト
セクト で検索　http://www.sousai-sect.com
千葉市斎場での お葬式はセクトへ
■千葉市斎場　千葉市緑区平山町 1864-1
■セクト・シティーホール都町　千葉市中央区都町 3-21-2
■セクトハウスおゆみ野　千葉市中央区生実町 2249-1
■セクト・シティーホール都賀　千葉市若葉区都賀 2-9-16
0120-00-5564

優良霊園
いつでも求められる和泉家の４大霊園
●いずみ霊園　●御成霊園
●千葉中央霊園　●千葉緑霊園
霊園案内サービスセンター
0120-148-237
安心と信頼　心のかよう墓づくり　創業130年
一般社団法人 全優石 全国優良石材店
和泉家
株式会社　和泉家石材店
千葉営業所／千葉市若葉区多部田町 1183

インプラントで 健口維持
寒竹歯科医院では患者様に安心して治療をお受けしてしていただけるよう歯科用CTを導入し、インプラントを埋め込む位置や方向を正確に診断致します。
インプラント治療とは？
顎の骨に埋め込んだチタン製のインプラント（人工歯根）を歯の根の代わりとして欠損歯を補う歯科治療です。
医療法人社団 郁栄会　稲毛海岸駅より徒歩5分　寒竹歯科医院　http://kantake.ikueikai.or.jp/
寒竹歯科医院　043-278-6482
千葉市美浜区高洲3-10-1 サンフラワービレッジ稲毛海岸3階　歯科医師・歯科衛生士 募集中

学び直し支援実現　公立夜間中学
真砂中かがやき分校が開校

義務教育を満足に受けられないまま学齢期を経過した人や、不登校など様々な事情により充分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人の新たな学びの場として、千葉市が初めて公立の夜間中学「千葉市立真砂中学校かがやき分校」を開校した。千葉県内で3校目になる。

夜間中学は戦後の混乱期に義務教育を受けられなかった人たちのために設けられたが、最近は外国籍の子どもや諸事情により不登校になった生徒たちの新たな学びの場となっている。

先月18日に行われた記念の式典では10～60代の幅広い世代の新入生38人が決意を新たに式典にのぞみ、新入生を代表して60代の男性が「中学校には家庭の事情であまり通うことができませんでしたが、この日を迎えられ本当にうれしいです」と挨拶、山崎二朗校長は「年齢や国籍が異なる生徒の夢を実現するため、学ぶ環境を保障する」と述べた。

県人口2年連続減少

22年10月時点における千葉県の総人口は626万6千人で、前年比0・15％の減、2年連続減少となった。中でも14歳以下の子ども世代は71万7千人で2000年以降で最小、少子化の傾向が色濃くなった。

また65歳以上は175万3千人で過去最多。総人口は20年をピークに減少し出生者より死亡者が多くなる「自然減」の状態で約3万人の減少。また転出者より転入者が多い「社会増」においては約2万2千人の増加。

今後も人口減少、地域による増減の二極化が予想される。

新型コロナワクチンの追加接種

5月8日（月）から8月31日（木）まで新型コロナワクチン対象に該当する方は追加接種が受けられる。

【対象】接種日時点で千葉市に住民票があり、初回接種を完了した以下の方

●65歳以上の方●5歳以上64歳以下で基礎疾患等により新型コロナウイルスに感染した場合に重症化リスクが高い方●重症化リスクが高い方が集まる医療機関や高齢者施設等で働いている方●5歳以上11歳以下で1回もオミクロン株対応ワクチンでの追加接種を受けていない方。

特定健診・がん検診のご案内
国民健康保険加入者対象

千葉市健康支援課では、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目し、生活習慣病を予防するために40歳以上の千葉市国民健康保険被保険者の方を対象に「特定健康診査（以下、特定健診）」及び「特定保健指導」を本年度も実施します。また後期高齢者医療制度に加入している方には千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託を受けて「健康診査」を行います。さらに生活習慣病などの早期発見のために「一日人間ドック・脳ドック費用助成制度」を実施しています。

●特定健診・健康診査のご案内

「特定健診」は40歳～74歳までの千葉市国民健康保険被保険者が対象です。対象者に「特定健康診査受診券シール」が5月中旬ごろに市役所から郵送される予定です。

同封された受診券シールで協力医療機関において特定健診が受けられます。受診期間は来年2月末まで。自己負担額は500円となります。また75歳以上（一定の障害があると認定された65歳以上も含む）の後期高齢者医療制度被保険者の健康診査は無料となります。

●特定健診・健康診査検査項目

○診察○血圧測定○尿検査○身体計測（身長・体重・BMI・腹囲（特定健診のみ）○血液検査（○脂質検査○血糖検査○腎機能検査○肝機能検査）他。医師が必要と判断した場合、貧血検査、心電図検査、眼底検査を行います。

●一日人間ドック脳ドックの費用助成制度

一日人間ドックは千葉市国民健康保険被保険者及び後期高齢者医療被保険者で今年の7月1日現在で35歳以上の方が対象です。検診費用（3万6800円）の半額（1万8400円）が助成されます（定員あり）。申込期間は、通常はがきでの郵送申請は5月12日（金）まで、電子申請は5月22日（月）まで。

脳ドックは千葉市国民健康保険被保険者及び後期高齢者医療被保険者で今年の7月1日現在で40歳以上、5歳節目（40・45・50・55・60・65歳…）の方が対象です。検診費用の5割（限度額1万円）が助成されます（定員あり）。但し、検診費用は医療機関により異なります。申請結果は、6月中旬に申込者全員に郵送します。「承認通知書」を受けとられた方は期日までに各協力医療機関で受診してください。

■特定健診・健康診査・人間ドック・脳ドックの問合せ
TEL043・238・9926（健康支援課）

●がん検診のご案内

肺がん、胃がん、大腸がん、子宮がん、乳がんなどは、対象年齢や自己負担額が各がん検診により異なります。詳しくは市ホームページをご覧ください。但し70歳（肺がん検診エックス線検査は65歳）以上の方は無料です。受診期間は来年2月末まで。節目年齢などの対象者には「がん検診等受診券シール」が5月中旬頃に市役所から郵送される予定ですが、この他の希望者は千葉市健康支援課に事前の申し込みが必要です

●がん検診等費用の免除申請

対象となる方は、受診前の申請によりがん検診等の検診費用が無料になります。該当する方であっても申請せずに検診を受診した場合は有料になり、検診費用は返金されません。必ず受診前に申請してください。なお70歳以上の方は全員無料ですので、申請は必要ありません。（肺がん検診エックス線検査は65歳以上無料）

■検診費用免除申請対象者

下記①～③のいずれかに該当する方は、事前の申請により、がん検診等の検診費用が無料になります。

①生活保護受給中の方
②市民税が本人を含め世帯全員が非課税の方
③中国残留邦人等支援給付制度が適用される方

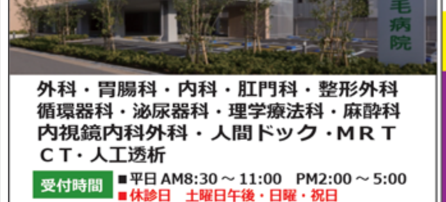
※申請書・必要書類・受診券シールを健康支援課へ郵送、または各保健福祉センター健康課窓口で受付。

●受診の際の注意点

発熱・風邪症状等がある方は、体調が回復してから受診してください。

■がん検診のお問い合わせ
TEL043・238・9930（健康支援課）

特定診査受付医療機関のご案内

看護師募集中！24時間救急指定病院

外科・胃腸科・内科・肛門科・整形外科
循環器科・泌尿器科・理学療法科・麻酔科
内視鏡内科外科・人間ドック・MRT
CT・人工透析
受付時間 ■平日 AM8:30～11:00　PM2:00～5:00
■休診日　土曜日午後・日曜・祝日
稲毛病院
☎043-253-7211
千葉市稲毛区小仲台 6-21-3
ＪＲ稲毛駅東口徒歩５分

内科・外科・整形外科
医療法人　浄光会
千葉みなと病院
月～金曜／午前 9:00～12:30　午後 2:00～5:00
土曜日／午前 9:00～12:30（受付は11:30迄）
●専門外来（糖尿病・物忘れ・肝臓病 呼吸器・循環器）
●人間ドック
●健康診断　●療養病床一部設置
☎043-241-5381
FAX.043-246-5175
千葉市中央区中央港 1-29-1

医療法人社団　翠明会
山王病院
http://www.sannou.or.jp/
健康管理センター　専用フリーダイヤル 0120-232-830
人間ドック　一般検査項目の他に、ご希望によりオプション検査が受けられます。
■主なオプション検査■（人数制限あり）
脳MRI・MRA・胸部・腹部CT、動脈硬化検査
骨粗しょう症検査・子宮卵巣がん検診・乳がん検査
脳ドック　MRI（磁気共鳴断層撮影）、MRA（血管造影）
PET画像診断センター　専用フリーダイヤル 0120-385-660
がん検診　がんの早期発見、この機会に受診をお薦めします。
千葉市稲毛区山王町 166-2　☎043-421-2221 代表
ＪＲ西千葉駅から千葉内陸バス・稲毛駅から京成バスの便あり

元山医院
☎043-298-2811
千葉市花見川区朝日ヶ丘 1-10-15
内科・消化器科
循環器科・小児科
成人病・胃癌健診
内視鏡・超音波
全身CT検査
●あさひデイサービス稲毛 TEL.043-302-3832
●リハビリジム　さつき　アネックス TEL.043-203-6001
●あさひデイサービスセンター TEL.043-207-5600
●デイケアさつき TEL.043-298-2812
●短時間デイリハビリセンターさつき TEL.043-207-5661
●みやのぎ訪問看護ステーション TEL.043-290-5101

ぽかぽかと温まる心地のよい鍼灸を受けませんか
稲毛駅前鍼灸院
ここまる
「出逢えてよかった」と、皆様に笑顔になっていただけるよう。
そんな想いで稲毛の地に開院いたしました。
「どこに行っても治らない・・・」
お金や時間をかけて治療院探しをするのはこれで最後です。
ご予約お問い合わせ
tel.043-441-8570
受付時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00～13:00	―	●	●	●	●	●	―
14:00～19:15	―	●	●	●	●	●	―

〒263-0043千葉市稲毛区小仲台6-1-2 3階 B号室
LINE登録で 2大特典プレゼント
1 初回カウンセリング料が無料
2 朝起きるのが楽になる♪ 冷え対策マニュアルプレゼント
ここまる ホームページ